

※申請する際は、必要な書類を添付した申請書 2 部
及び手数料が必要です。

様式第 1 の 2 (第 1 条の 6 関係)

危険物 仮貯蔵 承認申請書
仮取扱い

| | | | |
|----------------------------------|---|---|-----|
| ○○年 ○月 ○日 | | | |
| 小樽市消防長 ○ ○ ○ ○ 殿 | | | |
| 申請者 | | | |
| 住所 小樽市○○丁目○番○号 (電話 000-000-0000) | | | |
| 氏名 ○○○○会社 ○○○○職 ○○○○ | | | |
| 危険物の所有者、管理者又は占有者 | 住所 | 小樽市○○丁目○番○号 電話 000 (000) 0000 | |
| | 氏名 | ○○○○会社 ○○○○職 ○○○○ | |
| 仮貯蔵・仮取扱いの場所 | 所在地・名称 | 小樽市○○丁目○番○号 ○○○○会社 東側空地 <u>※詳細な場所などは別紙を添付してください。</u> | |
| 危険物の類、品名及び最大数量 | 第○類第○石油類 ○○○○ 0,000 リットル | 指定数量の倍数 | ○○倍 |
| 仮貯蔵・仮取扱いの方法 | 200 リットルの金属製容器（ドラム缶）を貯蔵し、手動ポンプを用いてドラム缶から金属製携行缶への詰め替えを行う。安全対策は別紙のとおり。 | | |
| 仮貯蔵・仮取扱いの期間 | ○○年 ○月 ○日から○○年 ○月 ○日まで 10 日間 <u>※10 日を超える仮貯蔵又は仮取扱いは認められません。</u> | | |
| 管理の状況 | 敷地の出入り管理を徹底し、いたずら・盗難を防止する。作業前後に点検を行い、その結果を記録する。 第 5 種消火設備 10 型粉末消火器 3 本設置する。 | | |
| 現場管理責任者 | 住所 | 小樽市○○丁目○番○号 緊急連絡先 000 (000) 0000 | |
| | 氏名 | ○○○○ 【危険物取扱者免状 <input checked="" type="radio"/> (種類： 乙 4) ・無】 | |
| 仮貯蔵・仮取扱いの理由及び期間経過後の処理 | 被災地における燃料不足により、災害復興支援車両等への燃料補給を行うため。注入完了後、流出等ないことを確認し完了する。 | | |
| その他必要事項 | 金属製携行缶による給油は、この場所で行わない。 | | |
| ※ 受付 欄 | ※ 経過 欄 | ※ 手数料 欄 | |
| | 承認年月日 承認番号 | | |

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
 2 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 3 案内図、配置図、平面図、構造図その他関係書類を添付すること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。